

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設	神奈川県聴覚障害者福祉センター
指定管理者	社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会
指定期間	H23. 4. 1 ～ H28. 3. 31
施設所管課	障害福祉課 ()

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

提案どおりに着実に取組みを実施し、聴覚障害者の社会参加促進につながった。提案内容の大部分は、障害者自立支援法に定められた地域生活支援事業のうち県が行うべきものとされた事業であり、指定管理者独自に提案を上回る取組を実施する余地が少ないことからB判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月9日	11月13日	○	—	—	無	
11月	12月10日	12月12日	○	—	—	無	
12月	1月8日	1月10日	○	—	○	有	指定管理者から聴覚障害者団体として県へ要望書提出があり、それを指定管理業務として報告していたため、当事者としての活動と指定管理業務を区別するよう注意し、月報を差し替えさせた。
1月	2月12日	2月15日	○	—	—	無	
2月	3月8日	3月12日	○	—	—	無	
3月	4月24日	4月26日	○	—	○	有	月報の提出が遅かったため、基本協定書に基づき翌月10日までの提出を徹底するよう注意した。

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	提案内容の要旨を記載 聴覚障害に関する各種相談を行う。	実績又は今後の見込みを記載 失聴・難聴者相談を行うとともに、耳鼻科医師による医療相談を行った。また、電話・ファックス・電子メール等による相談も行った。相談件数は年間2,976件（来所2,759件、電話・ファックス等217件）であった。

	提案内容	実施状況
2	<p>提案内容の要旨を記載</p> <p>聴覚障害者の日常生活に必要な情報の提供を行う。</p>	<p>実績又は今後の見込みを記載</p> <p>自主企画作品や講演記録などの制作を行うとともに、字幕ビデオライブラリー共同事業により頒布された字幕入りビデオテープ等を、聴覚障害者や手話学習者等を対象に館外貸し出しを行った。また、インターネットにより自主制作番組の手話動画配信を行った。(新作ビデオ147本、字幕ビデオライブラリー共同事業作品148本、寄贈・購入ビデオ50本。平成24年度末保有本数3,894本。利用本数年間2,253本、利用者数1,084人、4団体)</p>
3	<p>提案内容の要旨を記載</p> <p>聴覚障害乳幼児及び成人聴覚障害者を対象としたコミュニケーション教室を実施する。</p>	<p>実績又は今後の見込みを記載</p> <p>聴覚障害乳幼児とその家族を対象に、聴能・言語及びコミュニケーションについての指導を実施した。原則として週1回同年齢でのグループ指導を行い、外部講師による指導助言を年11回行った。また、聴覚障害者を対象に、個人又はグループによる手話・読話及び言語指導を行った。(年間66回、延べ391人)</p>
4	<p>提案内容の要旨を記載</p> <p>手話通訳及び要約筆記は、聴覚障害者の情報保障及びコミュニケーション支援として重要なものであり、それらを担う人材を養成する。</p>	<p>実績又は今後の見込みを記載</p> <p>手話通訳者及び要約筆記者の養成講習会を行い、修了者に対して認定試験等により一定のレベルに達したと認められる者を年度末に登録した。(手話通訳者認定試験：受験者数33人、合格者数6人、認定者数7人。要約筆記者終了認定：手書き15人、パソコン22人。登録者数：手書き14人、パソコン22人。)</p> <p>登録者総数：手話通訳者163人、要約筆記者163人(手書きのみ70人、パソコンのみ52人、手書き・パソコン共通41人)</p>
5	<p>提案内容の要旨を記載</p> <p>手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行う。</p>	<p>実績又は今後の見込みを記載</p> <p>年間を通じ手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行った。(手話通訳者266件568人、要約筆記者143件533人)</p>
6	<p>提案内容の要旨を記載</p> <p>聴覚障害者団体や聴覚障害者関係団体等の部屋利用をはじめ、地域の民生委員やボランティアグループ及び手話サークル等の施設見学、福祉関係の学校からの施設実習生の受入れを行う。また、地域住民との交流により聴覚障害に関する理解を促進する。</p>	<p>実績又は今後の見込みを記載</p> <p>部屋利用667件9,978人。施設見学33件501人。実習生研修生受入れ2人(日本福祉教育専門学校・世田谷福祉専門学校)。(全て年間)</p> <p>また、聴覚障害者に係わる情報発信及び関係団体・地域住民等との交流を目的として、平成25年10月28日(日)に「聴障センターまつり」を開催した。(来場者数416人)</p>

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		150,227	0	0	150,227	150,227	0
予算額	前年度	150,408	0	0	150,408	150,408	0
	上半期	72,990	0	0	72,990	72,990	0
	下半期	77,418	0	0	77,418	77,418	0
	今年度	151,584	0	0	151,584	151,584	0
	上半期	74,184	0	0	74,184	74,184	0
	下半期	77,400	0	0	77,400	77,400	0
下半期実績額	10月	12,113	0	0	12,113	11,859	254
	11月	11,136	0	0	11,136	11,308	▲ 172
	12月	19,836	0	0	19,836	18,925	911
	1月	11,185	0	0	11,185	11,946	▲ 761
	2月	11,209	0	0	11,209	10,453	756
	3月	11,921	0	0	11,921	16,119	▲ 4,198
	今年度 下半期合計	77,400	0	0	77,400	80,610	▲ 3,210
	前年度 下半期合計	77,418	0	0	77,418	77,868	▲ 450
	対前年度下半期比			③	0.0%	3.5%	
	参考	今年度 上半期合計	77,400	0	0	77,400	69,619
今年度 合計		154,800	0	0	154,800	150,229	4,571

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：200千円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	1,467	エレベーター修繕工事
合計	1,467	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	2,239 人	2,432 人	▲ 7.9 %
11月	1,709 人	1,732 人	▲ 1.3 %
12月	1,452 人	1,267 人	14.6 %
1月	1,525 人	1,602 人	▲ 4.8 %
2月	1,397 人	1,830 人	▲ 23.7 %
3月	2,101 人	1,486 人	41.4 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	- 人	10,531 人	10,771 人	- %	▲ 2.3 %
今年度下半期計	- 人	10,423 人	10,349 人	- %	0.8 %
今年度合計	- 人	20,954 人	21,120 人	- %	▲ 0.8 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	×	該当なし
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

<ul style="list-style-type: none"> ・年度協定の事業計画に基づき着実に事業を実施している。 ・特に要約筆記者養成事業については、国が定めた新カリキュラムに対応し、レベルの高い要約筆記者を養成できている。 ・施設の管理については、十分な注意をもって行った。 ・聴覚障害当事者としての活動と指定管理業務の区別に留意するよう指導していく。 ・引き続き、利用者サービスの向上と良好な施設管理に努めていただきたい。
--